

重要犯罪 重要窃盗犯 認知・検挙件数及び検挙人員増減比較

令和2年1月～ 令和2年12月

区分 罪種 (手口)	認知件数				検挙件数				検挙率			検挙人員				うち) 少年			
	令和2年	令和1年	増減		令和2年	令和1年	増減		令和2年	令和1年	増減 ポイント	令和2年	令和1年	増減		令和2年	令和1年	増減	
			件数	%			件数	%						人員	%			人員	%
重要犯罪	44	41	3	7.3	37	34	3	8.8	84.1	82.9	1.2	30	37	-7	-18.9	6	2	4	200.0
殺人	5	7	-2	-28.6	4	8	-4	-50.0	80.0	114.3	-34.3	3	7	-4	-57.1	1	-	1	-
強盗	3	5	-2	-40.0	2	4	-2	-50.0	66.7	80.0	-13.3	2	6	-4	-66.7	-	-	-	-
放火	8	4	4	100.0	7	2	5	250.0	87.5	50.0	37.5	3	3			-	-	-	-
強制性交等	3	1	2	200.0	3	1	2	200.0	100.0	100.0		4	4			2	-	2	-
略取誘拐 人身売買	2	2			1	2	-1	-50.0	50.0	100.0	-50.0		2	-2	-100.0	-	-	-	-
強制わいせつ	23	22	1	4.5	20	17	3	17.6	87.0	77.3	9.7	18	15	3	20.0	3	2	1	50.0
重要窃盗犯	253	362	-109	-30.1	293	269	24	8.9	115.8	74.3	41.5	40	52	-12	-23.1	4	7	-3	-42.9
侵入盗	246	353	-107	-30.3	288	266	22	8.3	117.1	75.4	41.7	37	50	-13	-26.0	4	6	-2	-33.3
住宅対象	120	100	20	20.0	144	76	68	89.5	120.0	76.0	44.0	17	13	4	30.8	2	2	-	-
その他	126	253	-127	-50.2	144	190	-46	-24.2	114.3	75.1	39.2	20	37	-17	-45.9	2	4	-2	-50.0
自動車盗	6	4	2	50.0	4	2	2	100.0	66.7	50.0	16.7	2	1	1	100.0	-	-	-	-
ひったくり		2	-2	-100.0												-	-	-	-
すり	1	3	-2	-66.7	1	1			100.0	33.3	66.7	1	1			-	1	-1	-100.0

注：侵入盗の「住宅対象」とは、空き巣ねらい、忍込み及び居空きをいう。

認知件数とは

警察において、被害届の受理等による発生を認知した事件数であり、検挙件数とは、警察において、事件を送致・送付又は微罪処分に必要な捜査を遂げた件数をいいます。

注意

なお、上表の検挙件数は、当該期間に検挙した事件数であり、この期間内の認知事件だけでなく、以前認知した事件や他県で認知した事件を検挙した数も含まれています。